

提供機関:北陸学院大学短期大学部

科目名	異文化コミュニケーション論			復習用ビデオの録画・配信 —	開講期間	4月9日～8月6日			
	英文科目名	Cross-cultural Communications		テレビ会議システム —	開講時間	月曜日 第3講時 17:30～19:00			
	担当教員	後藤田 遊子		eラーニング —	開講場所	しいのき迎賓館「セミナールームA」			
受講定員等	単位数 2単位 定員数 30名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順				成績評価の方法	授業への取り組み10%、毎回のコメント10%、レポート20%、テスト60%			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:3月1日～3月16日				受講料
	/	/	/	/	5,000円	20,000円	20,000円	/	10,000円
科目の内容	<p>現在、日本の様々な地域で文化背景の異なる人々との共生が始まりつつある。大学には留学生のみならず、国際結婚による異文化・異言語を背景にした家族を持つ学生や海外からの帰国子女など、文化や言語が多様化した学生が目につくようになってきている。つまり、文化背景の異なる人々とのコミュニケーションが日常的になり始めているということである。</p> <p>この講義では、テキストに沿って、異文化コミュニケーションとは何か、言語コミュニケーションと非言語コミュニケーションについて、また、他者を知ることはすなわち自分を知ることであり、他者の文化を知ることはすなわち自文化を知ることである等、学生自身が講義や各種エクササイズを通して異文化理解の態度やスキルを高めていく。最後に、在住外国人が増加しつつある日本社会の多文化共生の現状や課題を知り、異文化コミュニケーションのあり方を考えたい。</p>							その他特記事項 テキスト:八代京子他著 「異文化コミュニケーション・ワークブック」三修社	
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail					